

「広島市子どもの読書活動推進のための取組」の策定にあたって（概要説明）

別添のとおり、「広島市子どもの読書活動推進のための取組（令和3年度以降）」の案を作成しました。本年度中に取りまとめたいと考えておりますので、忌憚のないご意見をいただければと考えています。

（経緯）

- 本市では、子どもの読書活動の推進にあたり、「本と出会い・楽しみ・豊かに生きる」ことを目的として掲げています。
- 子どもが本と出会い、読書の楽しさにふれながら、ことばの力や「教養・価値観・感性」等を身に付け、自ら考え、判断し、豊かに生きていくことを目指しています。
- そのために、あらゆる機会とあらゆる場所において、子どもが自主的に読書活動を行うことができる環境の整備の推進について、平成18年度から「広島市子どもの読書活動推進計画」を策定し、各種取組を実施してきたところです。
- こうした中、本年度末で現行の「第三次計画（平成28年度～令和2年度）」が終了となります。令和3年度以降については、参考資料1「子どもの読書活動の推進について」の（2）のとおり、取り組むこととしたものです。

「広島市子どもの読書活動推進のための取組（令和3年度以降）」策定のポイント

- 「1 趣旨」及び「2 基本的事項」 ⇒ 上記のとおり、第三次計画を継続するものとします。
- 「3 施策の実施」 ⇒ 全体的に、より現状を反映した現実的な目標・施策に取り組み、今後の達成状況に応じて随時見直し、必要な施策を機動的に行うという視点でまとめています。

「(1) 数値目標」

- ・目標指標： 施策の効果を推移として把握、また、全国や広島県の平均等との比較を行うため、第三次計画と同じ指標を継続することとしています。
- ・目標値： 第三次計画の目標値は平成22年度の全国の平均値を採用していましたが達成できませんでした。また、本市における過去4年間の実績（平成28年度～令和元年度の平均値）を見たときに、広島県全体の平均値にも満たない状況となっています。
したがって、まず広島県の平均値を目指すという、より現実的な目標を設置することとしています。

「(2) 具体的な取組」

- 2、3ページ枚目の【別表】広島市子どもの読書活動推進のための取組一覧（令和3年度以降）の案に令和3年度以降の具体的な取組の一覧を記載しています。
- 第三次計画における取組もそのほとんどを継続していくこととしていますが、そのうち重点施策等については、次のとおり取り上げることとしています。

- ・「ア 重点施策」 ⇒ ①まず、第三次計画の重点施策について、参考資料2「広島市子どもの読書活動推進計画（第三次）の評価」のとおり取組結果の評価を行い、目標未達成の項目については引き続き継続することとしています。
②また、新規として、次の施策を取り上げています。
 - ・基本方針に即した「家庭」の項目としての「幼稚園・保育園等における家庭での読み聞かせの推進」
 - ・子どもや親世代への啓発等を強化するための「ソーシャルメディアを活用した啓発・広報の強化」
- ・「イ 新規」、「ウ 拡充」 ⇒ より本に触れる機会を増やすような取組としています。
- ・「エ 見直し」 ⇒ 新型コロナウイルスの影響や制度の変更による見直しを行っています。